

平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成27年5月8日

上場会社名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン 上場取引所 東  
 コード番号 3319 URL <http://www.golfdigest.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石坂 信也  
 問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者 (氏名) 酒井 敦史 (TEL) 03-5408-3188  
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績 (平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	3,699	—	△33	—	△32	—	△34	—
26年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 △34百万円( —%) 26年12月期第1四半期 —百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	△2.26	—
26年12月期第1四半期	—	—

(注) 当社は平成26年12月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年12月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
27年12月期第1四半期	6,570	—	2,122	—	32.3	138.28
26年12月期	6,936	—	2,110	—	30.3	141.15

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 2,120百万円 26年12月期 2,105百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	2.50	2.50
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	0.00	—	3.50	3.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想 (平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	2.9	550	24.0	510	16.7	210	16.3	13.73
	~17,600	~9.8	~700	~57.8	~660	~51.0	~310	~71.7	~20.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

第2四半期連結累計期間の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期1Q	16,547,000株	26年12月期	16,547,000株
② 期末自己株式数	27年12月期1Q	1,214,702株	26年12月期	1,633,702株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期1Q	15,176,874株	26年12月期1Q	14,827,145株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融証券取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成27年1月1日～平成27年3月31日）における経営環境は、政府の経済政策や金融政策により、企業収益や雇用情勢に改善等が見られ、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で新興国の景気減速など世界経済環境のリスクが残るとともに、昨年4月に行われた消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要の反動の長期化や円安による物価の上昇などもあり、先行き不透明な状況が続いております。

ゴルフ業界においては、引き続きゴルフプレー料金は下落傾向にあり、またゴルフ用品販売における価格競争も長期化する等、ゴルフ関連企業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

インターネットを取り巻く環境は、スマートフォンやタブレット等のモバイル端末の急速な普及により、Eコマース市場やモバイル端末向け広告市場、また他の各種関連サービス市場等は引き続き大きな成長を続けております。

このような環境下、当社では、当期の基本方針「原点回帰 ゴルフの裾野拡大、気軽にゴルフを楽しめる環境づくり」を実現すべく、ゴルフ専業ならではの強みを生かした、ユーザーの利便性を高めるためのサービス強化等に取り組んでまいりました。特に既存のPC向けサービスの強化・改善に加えて、スマートフォン向けサービスの強化に対する取組みを積極的に行ったことが、当第1四半期連結累計期間の業績を牽引する形となりました。また、コスト管理を徹底しつつも、お客様との接触機会の向上や関係強化等、マーケティングの強化にも積極的に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高3,699百万円、営業損失33百万円、経常損失32百万円、四半期純損失34百万円となりました。

なお、当社は、平成26年12月期第2四半期連結会計期間より、当社子会社の株式会社インサイトを連結子会社化しており、四半期連結財務諸表を作成しております。また、平成26年9月1日付にて新設分割により設立した当社子会社の株式会社GDOゴルフテックを、平成26年12月期第3四半期連結会計期間より連結子会社化しております。株式会社インサイトは、その他のセグメントに含めており、当社グループ全体の業績に関しては前年同期との比較分析は行っておりません。株式会社GDOゴルフテックは、分割前と変わらず「リテールビジネス」セグメントに含まれております。従って、下記主要セグメント別の業績に関しては従前と変わらないため、前年同期との比較を行っております。

主要セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### 『リテールビジネス』

当第1四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高2,666百万円（前年同期比10.5%増）、売上総利益625百万円（前年同期比23.6%増）となりました。

スマートフォンによるサービス向上をはじめとしたお客様の利便性を高める取組みを強化したほか、お客様のニーズを的確に捉えた商品の品揃えと販売促進活動等が奏功し、売上高は消費増税前の需要の高まりが見られた前年実績を大幅に上回りました。また、継続的に取り組んでいる仕入・販売管理手法の改善と最適化により、収益性を維持し売上総利益も前年を上回りました。

#### 『ゴルフ場ビジネス』

当第1四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高853百万円（前年同期比28.9%増）、売上総利益666百万円（前年同期比16.8%増）となりました。

年初の天候不順の影響はあったものの、各種キャンペーンのほか、事前決済型予約サービスが好調に推移し、予約枠数及び予約利用者数が増加し、前年に比べ増収増益となりました。

#### 『メディアビジネス』

当第1四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高166百万円（前年同期比8.0%減）、売上総利益133百万円（前年同期比13.8%減）となりました。

昨年開始したスマートフォン向けニュースアプリ内における広告枠の受注が進む等、広告受注は堅調に推移したものの、他の売上高が前年を下回り、メディアビジネス全体では減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ365百万円減少し、6,570百万円となりました。また、負債は前連結会計年度末に比べ378百万円減少の4,447百万円となり、純資産は前連結会計年度末に比べ12百万円増加の2,122百万円となりました。

主要な勘定残高は、入金が進んだことで前期末に増加した売掛金が402百万円減少したほか、支払に伴い買掛金138百万円、未払法人税等84百万円、未払消費税等111百万円、賞与引当金22百万円がそれぞれ減少しました。

なお、商品在庫が72百万円増加しておりますが、売上高の増加を考慮すると在庫回転率は改善し、効率的・効果的な在庫の拡充が図れております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期の連結業績予想につきましては、平成27年2月9日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	702,602	770,676
売掛金	1,910,609	1,508,361
商品	1,885,881	1,958,762
仕掛品	6,584	9,461
貯蔵品	16,974	18,424
その他	537,389	449,660
貸倒引当金	△2,439	△1,889
流動資産合計	5,057,602	4,713,457
固定資産		
有形固定資産	285,251	269,593
無形固定資産		
のれん	2,612	—
ソフトウェア	1,087,840	1,038,318
その他	178,561	165,228
無形固定資産合計	1,269,014	1,203,546
投資その他の資産		
その他	328,198	388,207
貸倒引当金	△4,055	△4,355
投資その他の資産合計	324,143	383,852
固定資産合計	1,878,410	1,856,993
資産合計	6,936,012	6,570,450
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,275,310	1,136,323
短期借入金	2,000,000	2,050,000
1年内返済予定の長期借入金	332,700	316,000
未払法人税等	90,357	6,206
賞与引当金	22,000	—
ポイント引当金	159,628	140,315
株主優待引当金	8,708	4,615
その他	882,057	735,909
流動負債合計	4,770,762	4,389,371
固定負債		
役員退職慰労引当金	40,750	43,999
資産除去債務	9,703	9,732
その他	4,739	4,576
固定負債合計	55,193	58,308
負債合計	4,825,955	4,447,680

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	833,491	833,491
資本剰余金	800,731	830,484
利益剰余金	691,318	619,717
自己株式	△222,935	△165,758
株主資本合計	2,102,605	2,117,933
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,397	2,257
その他の包括利益累計額合計	2,397	2,257
新株予約権	5,054	2,578
純資産合計	2,110,057	2,122,770
負債純資産合計	6,936,012	6,570,450

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	3,699,557
売上原価	2,269,724
売上総利益	1,429,833
販売費及び一般管理費	1,463,202
営業損失(△)	△33,369
営業外収益	
受取利息	73
不動産賃貸料	2,890
その他	1,237
営業外収益合計	4,201
営業外費用	
支払利息	2,464
その他	1,051
営業外費用合計	3,516
経常損失(△)	△32,683
特別利益	
新株予約権戻入益	1,440
特別利益合計	1,440
税金等調整前四半期純損失(△)	△31,242
法人税、住民税及び事業税	1,561
法人税等調整額	1,514
法人税等合計	3,075
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△34,317
四半期純損失(△)	△34,317



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△34,317
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△139
その他の包括利益合計	△139
四半期包括利益	△34,457
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△34,457

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。